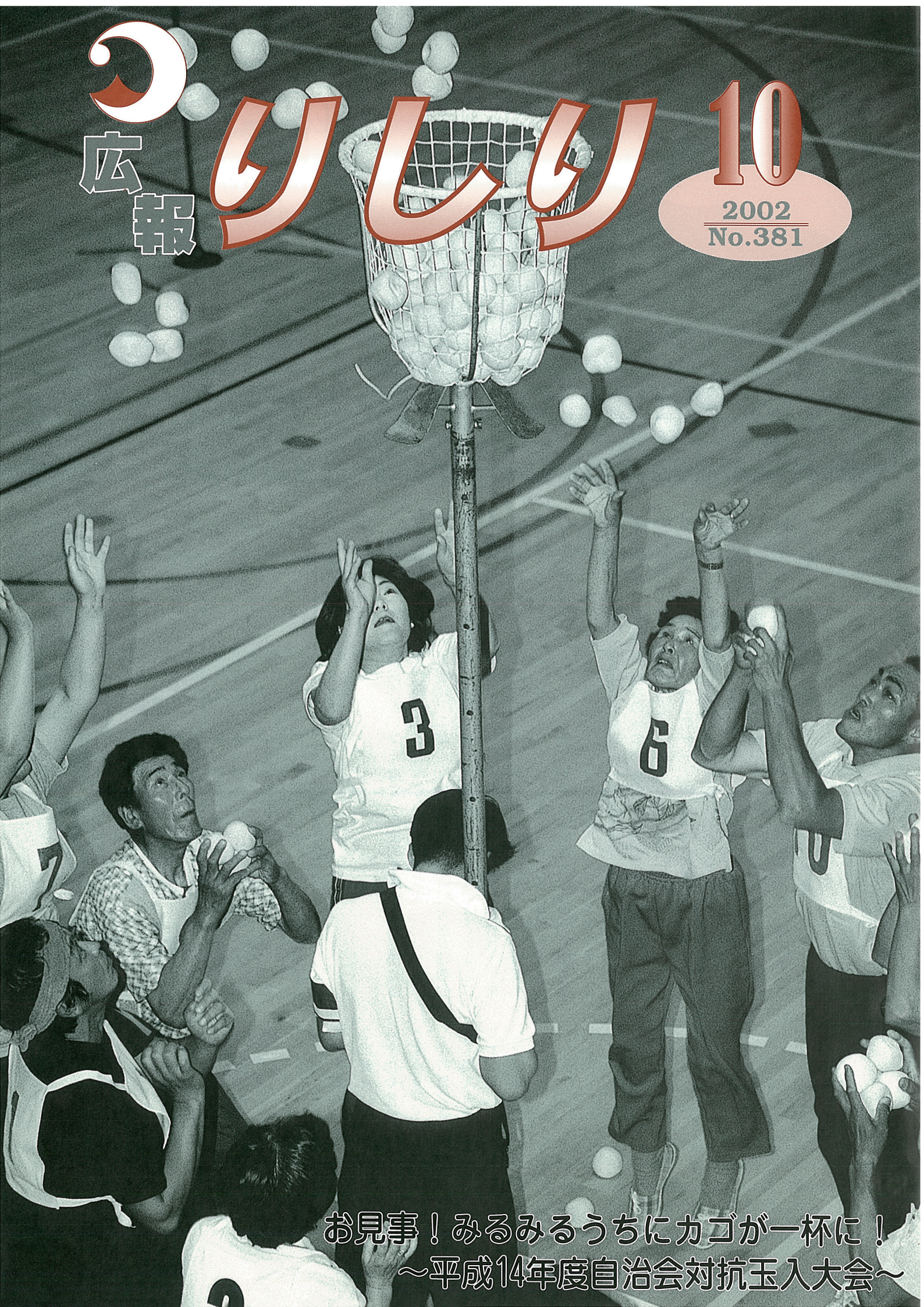


広報

ウッシュ

10

2002
No.381



お見事！みるみるうちにカゴ一杯に！
～平成14年度自治会対抗玉入大会～

市

町

村

合

併

PART. 1

みんなで考えよう！

最近よく「市町村合併」という言葉を新聞やテレビの報道などで、見たり聞いたりするようになりましたが、私たちは市町村合併を考えると、それは単なる人口などの数合わせや財政的な問題で話されるものではなく、それぞれの市町村の歴史的な生い立ちを考へながら、将来にわたる住民と行政の関係を基本として地域の目標を想定し、その実現のための一つの選択肢としてあるものだと考えています。したがって、利尻町が合併することを前提としてお伝えしているものではありません。

市町村合併は市町村の自主的判断によるものであって、合併をすすめるかしないかは私たち住民自らが

考え、自主的判断によって決めるべきものであります。

なお、国は市町村合併を積極的に進めています。そこには国の財政悪化による地方交付税(1)の市町村等への減額を目指した意図もあります。さらに、合併をする市町村には財政的・制度的に優遇措置が設けられています。それは平成十七年三月三十一日までに合併した場合という期限が付けられています。

町の中では合併についての議論も盛んになっていことも事実です。今回から「市町村合併」を取り上げ、情報を提供していきますので町民の皆さんも一緒に合併について考えてみましょう。

市町村合併ってなに？

「市町村合併」は複数の市町村が集まって一つのより大きな市町村になって、行財政の効率化や基盤の強化を図ろうとするものです。

市町村合併には「新設合併」と「編入合併」の2種類があります。

新設合併は、二つ以上の市町村をいったん廃止し、その区域をもって新たな市町村を設置する場合があります。

編入合併は、編入される市町村を廃止し、その区域を別の市町村に編入し、新たな市町村を設置する場合があります。いずれも市町村の数の減少を伴います。合併しようとする市町村は議会の議決を得て「合併協議会」を設置することになります。

市町村合併の歴史と市町村の移り変わり

私たちの国では、これまでに「明治の大合併」(明治二十二年：市町村制施行)と「昭和の大合併」(昭和二十八年：町村合併促進法施行)といわれる大規模な市町村合併が行われています。

「明治の大合併」では、近代的な地方自治を行う上で必要な規模を持った市町村をつくるため、300戸〜500戸を標準として行われ、これにより、明治二十一年末には7万1、314あった町村(市はなし)が、明治二十二年末には、その約5分の1の1万5、859(うち市は39)に集約されました。

「昭和の大合併」では、地方自治体の強化と地方自治の確立を図るため、概ね人口が8、000人を標準として行われ、これにより昭和二十八年十月に、9、868あった市町村が、その約3分の1の3、472に集約されました。

平成になってからは17件の市町村合併が行われています。記憶に新しいのは埼玉県浦和、大宮、与野市が合併。「さいたま市」が誕生しました。現在合併が決定している市町村や検討を行っている市町村は全国で800以上の市町村に達しています。

利尻島の合併は、昭和三十一年に杓形町と仙法志村が合併し「利尻町」が誕生。また、鴛泊村と鬼脇村が合併し「東利尻町」(その後平成二年町名変更)となり現在に至っております。

なぜ市町村合併なんぞでしようか？

私たちの生活は、自動車や飛行機などの交通機関の発達やインターネットなどの情報技術の進歩によりとても広範囲になっていきます。住民皆さんの価値観もますます多様化し、市町村行政への要望も高度化し、行政サービスの一層の専門化や高度化が求められています。また、少子高齢化

が進むと、働き手が減少してくると反比例して、高齢者への福祉サービスのための負担が増してきます。さらに、最近「地方分権」(2)という言葉もよく聞くとありますが、国の地方に対する関与を縮小し地方の権限と責任を増大し様々な住民ニーズに地方自らの判断と負担で運営することとなり、「地方分権」が進むにつれて、市町村においても政策を立てる能力の向上が求められるようになってきています。また、国は財政事情が厳しいことから、国の補助金を大幅に廃止・縮小する方針や交付税のあり方を変え、大幅な縮減を進めております。

このように、私たちを取り巻く社会環境の変化に適切に対応していくため、市町村がそれぞれの行政区域を越えて連携・共同(3)して仕事を行ったり、「市町村合併」によって一つの新しい市町村となり力を強化することで、様々な行政サービスを効率的、効果的に行おうとするものです。

利尻町のうごき

本町における合併問題については、役場内に管理職による合併問題調査検討委員会を組織し、次の事項等について調査・研究をしております。

なお、調査が終わった段階でその概要をお知らせしたいと思っております。

- ① 利尻町の現状分析
(人口・行財政・住民サービス等の状況)
- ② 利尻町の将来推計資料の調査・検討
- ③ 合併の長所と短所の調査・検討

今回は、北海道が示した市町村の合併パターンや、合併した場合の国や北海道の合併支援策、合併によって考えられるメリット・デメリット等についてお知らせしたいと考えております。

(1) 地方交付税
国で集めた税金の一定割合を町などの地方自治体に使い道を制限しないで配分するのが地方交付税。これに対し、国が使い道を特定して配分するのが国庫支出金で、補助金とか負担金と呼ばれます。利尻町の場合、平成14年度当初予算では、歳入(町の収入)に占める地方交付税の割合は57%です。

(2) 地方分権
国などの権限のうち、住民に身近な行政の権限をできる限り町などの地方公共団体に移し、地域の創意工夫による行政運営を推進できるようにするための取組みです。

(3) 連携・共同：広域行政
市町村の区域を変えないで、一部の行政サービスを複数の市町村が広域的に共同して処理する方法で「一部事務組合」や「広域連合」などがあります。私たちの生活の中で身近なものには、利尻富士町と共同で行っている「利尻郡清掃施設組合」「利尻郡学校給食組合」「利尻島国民健康保険病院組合」と、礼文町・利尻富士町と共同で行っている「利尻礼文消防事務組合」また、介護保険認定審査会も三町の連携で行われています。

「すこやかマラソン大会」開催される



町内の小中学生による利尻町交通安全「すこやかマラソン大会」が九月四日開催されました。

今年で十回目を迎えたこの大会は、「わたしも交通安全」という趣旨で、小中学生に日頃から交通安全の意識を持ってもらうことを目的に開催されています。

大会当日は、雲ひとつない晴天に恵まれ、参加選手は元気に杵形小学校グラウンドを出發しました。

沿道には多くの人たちが、ゴールを目指す選手に暖かい声援を送り、また選手もその声援に応えるかのように走り、が軽快になり、各学年に与えられたポイントを折り返して、事故なく、ほぼ全員が完走し、「すこやかマラソン大会」にふさわしく爽快な印象を残して、大会は終了しました。

選手の皆様さん、お疲れ様でした。

「すこやかマラソン大会」の結果は次のとおりです。

小学校1年男子の部 1.5 km

- 1位 木村 嵐 (杵小) 7分37秒
- 2位 今野 峻輝 (杵小) 7分46秒
- 3位 北島 拓人 (杵小) 7分55秒

小学校1年女子の部 1.5 km

- 1位 小板谷有希 (杵小) 7分59秒
- 2位 伊藤 春希 (仙小) 8分18秒
- 3位 齊藤 優 (杵小) 9分1秒

小学校2年男子の部 1.5 km

- 1位 畑宮 巧 (杵小) 8分19秒
- 2位 齋藤 慶斗 (杵小) 8分54秒
- 3位 吉安 優人 (杵小) 8分58秒

小学校2年女子の部 1.5 km

- 1位 宮下 奈々 (仙小) 8分10秒
- 2位 戸田 冴香 (杵小) 8分27秒

小学校3年男子の部 3.0 km

- 1位 富山 杜人 (仙小) 14分52秒
- 2位 伊藤 嘉明 (仙小) 15分13秒
- 3位 畑宮 創 (杵小) 16分32秒



小学校3年女子の部 3.0 km

- 1位 三上 毬茄 (仙小) 15分13秒
- 2位 大窪 彩香 (杵小) 16分53秒
- 3位 齊藤 笑 (杵小) 17分6秒

3位 濱岸佳那子 (杵小) 8分44秒



小学校4年男子の部 3.0 km

- 1位 三上 将 (仙小) 1分44秒2
- 2位 高丸 聖太 (仙小) 1分53秒1
- 3位 佐藤 響 (仙小) 1分62秒2

小学校4年女子の部 3.0 km

- 1位 菅原のぞみ (沓小) 1分55秒4
- 2位 加藤わかな (沓小) 1分61秒8
- 3位 木村 砂瑛 (沓小) 1分62秒7

小学校5年男子の部 4.0 km

- 1位 鎌田 瑞貴 (沓小) 2分43秒4
- 2位 加嶋 幸太 (沓小) 2分43秒5
- 3位 菅原 英博 (沓小) 2分80秒

小学校5年女子の部 3.0 km

- 1位 佐藤 美保 (仙小) 1分48秒
- 2位 佐々木美和子 (仙小) 1分54秒8
- 3位 石橋 幸 (仙小) 1分63秒2

小学校6年男子の部 4.0 km

- 1位 長内 裕太 (沓小) 2分13秒2
- 2位 吉安 健二 (沓小) 2分13秒2
- 3位 米脇 智基 (沓小) 2分15秒1

小学校6年女子の部 3.0 km

- 1位 小泉 夏美 (仙小) 1分53秒2
- 2位 町村 理紗 (仙小) 1分67秒



中学校2年男子の部 5.0 km

- 1位 杉森 宏樹 (仙中) 2分41秒0
- 2位 町村 航一 (仙中) 2分41秒4
- 3位 中山 聖也 (沓中) 2分44秒3

中学校2年女子の部 4.0 km

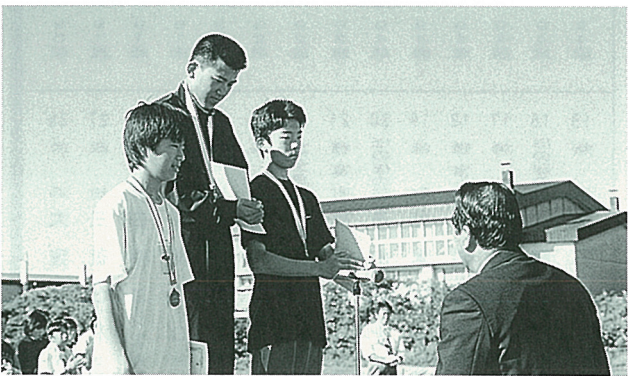
- 1位 齊藤 夕希 (仙中) 2分01秒7
- 2位 白取 寛子 (仙中) 2分14秒1
- 3位 矢田 聖羅 (沓中) 2分53秒3

中学校1年男子の部 5.0 km

- 1位 村谷 憂人 (沓中) 2分14秒1
- 2位 飯田 和博 (沓中) 2分44秒
- 3位 吉安 大地 (沓中) 2分41秒9

中学校1年女子の部 4.0 km

- 1位 小泉玲央奈 (仙中) 2分11秒0
- 2位 新濱さえ子 (沓中) 2分33秒
- 3位 川端 桜 (沓中) 2分34秒1



中学校3年男子の部 5.0 km

- 1位 米田 準 (沓中) 2分13秒6
- 2位 勝間 大希 (仙中) 2分15秒7
- 3位 佐野 晃平 (仙中) 2分28秒

中学校3年女子の部 4.0 km

- 1位 檜森 裕加 (仙中) 2分44秒
- 2位 川原 夢麻 (沓中) 2分51秒
- 3位 片瀬 明子 (沓中) 2分52秒



長寿をお祝い!

敬老会

九月十二日、利尻町交流促進施設「どんと」において、平成十四年度敬老会が盛大に行われました。会場には多数のお年寄りの方々が集まり、永年にわたり町の発展にご尽力された皆さんに対し町長はじめ来賓の方々からの祝辞や長寿者への記念品の贈呈が行われました。

また、婦人会やボランティアの皆さんのお世話で、飲み物や料理を食べながら漫才や歌謡ショーを見て、楽しい一日を過ごしました。



100歳以上のご長寿を記念し
矢田志げ義さんに記念品を贈呈

利尻町長寿番付五十傑

(平成十四年九月二十四日現在)

おじいちゃん、おばあちゃん
☆いつまでもお元気で☆

東(男)

張小泉	町柴田善五郎	91歳
小結緑	町富樫武雄	92歳
張蘭	ほのぼの荘 張間 栄次郎	93歳
関脇新	湊 大門 武雄	93歳
張大(仙)	本町 嶋野 正一	93歳
大関蘭	泊 藤田 義彦	94歳
張横(香)	本町 田中金 作	95歳
横綱	種富 町 佐々木 悉郎	98歳

14 泉	町 難波 勝一	87歳
13 新	湊 森原 勇治	87歳
12 種	富町 谷永 正治	88歳
11 (仙)	本町 藤井 文博	88歳
10 富	士見町 松下 定義	88歳
9 種	富町 一郷 猛夫	88歳
8 (仙)	本町 長田 佐久見	89歳
7 (仙)	本町 上木 武	89歳
6 新	湊 石川 善之助	89歳
5 元	村 杉田 榮吉	89歳
4 政	泊 山本 実治	90歳
3 御	崎 小竹 道信	90歳
2 (仙)	本町 砂田 弥二郎	90歳
前頭	(香) 本町 澤谷 市次郎	90歳

15 米	浜 川口 新一	87歳
16 (仙)	本町 高橋 道三	87歳
17 種	富町 佐藤 民治	87歳
18 元	村 竹島 武雄	87歳
19 ぼ	のぼの荘 中山 忠一	87歳
20 (仙)	本町 峨家 勝一	87歳
21 元	村 欠村 義治	86歳
22 富	士見町 澤谷 澤治郎	86歳
23 政	泊 梅田 辰太郎	86歳
24 (仙)	本町 中川 原智三	86歳
25 (仙)	本町 宝達 辰雄	86歳
26 富	士見町 堀田 秀雄	86歳
27 新	湊 神田 利治	86歳
28 (仙)	本町 田中 由秋	86歳

29 緑	町 清水 章延	85歳
30 神	磯 藤井 幸三郎	85歳
31 元	村 倉野 信一	85歳
32 日	出町 福田 順一	85歳
33 日	出町 白幡 秀雄	84歳
34 御	崎 浜田 吉三郎	84歳
35 ぼ	のぼの荘 田古 貞雄	84歳
36 新	湊 山本 春男	84歳
37 (香)	本町 本間 春治	84歳
38 蘭	泊 三浦 正夫	84歳
39 新	湊 輪島 末生	84歳
40 久	新 佐藤 春吉	84歳
41 新	湊 能村 勇	84歳
42 久	連 木村 正男	84歳

西(女)

張小ほ	のぼの荘 五十嵐 トキエ	95歳
小結	富士見町 杉本 ヨシ	95歳
張蘭	富士見町 坂本 トミ	95歳
関脇	ほのぼの荘 宮下 キミ	96歳
張大(仙)	本町 大島 スキ	97歳
大関	ほのぼの荘 石塚 ナツ	99歳
張横	ほのぼの荘 矢田 志げ義	100歳
横綱	ほのぼの荘 佐藤 みわ	101歳

14 泉	町 竹林 キワ	90歳
13 久	連 磯江 キワ	91歳
12 種	富町 山中 ユミ	91歳
11 ぼ	のぼの荘 大山 チヨ	91歳
10 ぼ	のぼの荘 石垣 セナ	92歳
9 ぼ	のぼの荘 谷永 トメ	92歳
8 泉	町 鎌田 タケノ	92歳
7 神	居 三上 ナカ	92歳
6 ぼ	のぼの荘 川端 さつ江	94歳
5 ぼ	のぼの荘 山田 キヌ	94歳
4 (仙)	本町 三村 トワ	94歳
3 ぼ	のぼの荘 洞口 タカ	94歳
2 (仙)	本町 池端 キヨ	94歳
前頭	緑 町 関 サイ	94歳

28 米	浜 大窪 ミキ	88歳
27 政	泊 三益 コト	88歳
26 緑	町 白幡 ヨシエ	88歳
25 ぼ	のぼの荘 笠島 トヨ	89歳
24 蘭	泊 藤田 トキワ	89歳
23 長	浜 栗山 サクラ	89歳
22 富	士見町 石川 サト	89歳
21 種	富町 張間 ハツメ	89歳
20 ぼ	のぼの荘 島山 ハナ	90歳
19 緑	町 杉本 アサ	90歳
18 種	富町 澤向 ゆき	90歳
17 神	磯 池之上 オイチ	90歳
16 ぼ	のぼの荘 大窪 チヨ	90歳
15 新	湊 大門 キヨ	90歳

42 (香)	本町 澤木 リエ	87歳
41 政	泊 加茂 クン	87歳
40 神	磯 寺田 ヨシ	87歳
39 泉	町 佐藤 ヨシエ	87歳
38 政	泊 梅田 ツノ	87歳
37 緑	町 中濱 ヨシエ	87歳
36 ぼ	のぼの荘 宮澤 シマ	87歳
35 久	連 益田 美江	87歳
34 長	浜 畑宮 キミイ	87歳
33 御	崎 石川 ゆき	87歳
32 御	崎 長田 チヨ	88歳
31 (香)	本町 石岡 イ子	88歳
30 日	出町 小野 カネヨ	88歳
29 泉	町 小倉 冬子	88歳

自治会対抗玉入大会 盛況に 終わる

総合優勝 久連自治会

男性の部優勝 長浜自治会

女性の部優勝 久連自治会

9月1日、「平成十四年度自治会対抗玉入大会」が利尻町総合体育館「夢交流館」で開催されました。
選手や応援団を含め各自治会からたくさんの方々が会場に集まり、賑やかな声援の中熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

◎男性の部
優勝 長浜自治会
準優勝 久連自治会
第3位 緑町第一自治会
第4位 泉町第三自治会
敢闘賞 富士見町自治会
敢闘賞 (省)本町第一自治会

◎女性の部
優勝 久連自治会
準優勝 長浜自治会
第3位 日出町第二自治会
第4位 緑町第二自治会
敢闘賞 富士見町自治会
敢闘賞 種富町第二自治会

応援団特別賞
(省)本町第一自治会

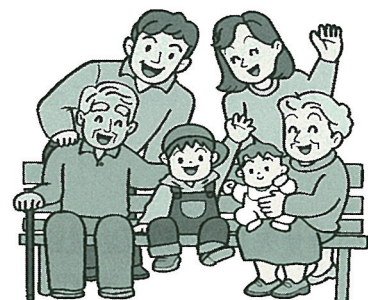


「なんでも年金相談」開設のお知らせ

稚内社会保険事務所の職員が来町し「なんでも年金相談」が開設されます。
内容は、年金に関するいろいろな相談（厚生年金や国民年金の過去の加入・納付記録の確認や裁定請求に関する質問など）や収め忘れていた国民年金保険料の収納が行われます。
また、併せて、年金受給者を対象に「年金受給者の方に対する説明会」も開催され、年金受給後の手続きについて、わかりやすく説明されます。この機会にご相談されてはいかがでしょうか。

- ◎日時 平成14年10月22日（火）10:00～
- ◎会場 役場庁舎 2階 会議室
- ・「年金受給者の方に対する説明会」
⇒大会議室 10:00から2時間程度
- ・「なんでも年金相談」
⇒小会議室 10:00～16:30

（※説明会については後日対象者に案内があります。）
年金相談については対象者の制限はありません。）



あなたの知識や技能・経験を活かしてみませんか！

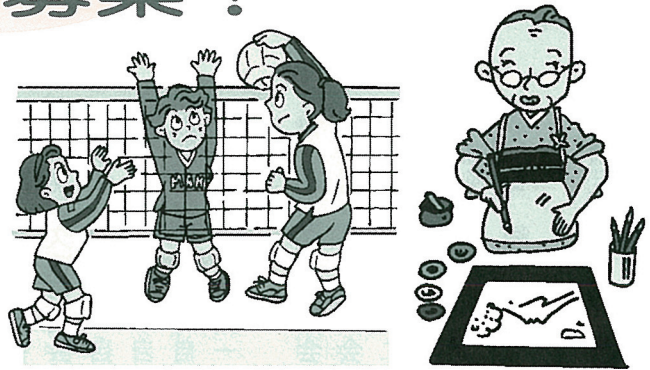
生涯学習ボランティアバンク 登録者募集！

利尻町では様々な分野に渡って町民の学習・スポーツ活動が行われております。また、これから個人や団体、グループ・サークルなどで学習を始めようとしている方もいると思います。このような方々は学習を進めるために、今あなたが仕事や趣味で得た知識・技能や経験を求めています。

教育委員会では、このような方々への要望に応えるために「生涯学習ボランティアバンク」を設けております。

このバンクには、あなたの持っている知識・技能や経験を登録していただき、求めている方々の生涯学習活動や学校教育活動に活かしてお手伝いしていただくものです。

たくさんの方々の登録をお待ちしています。



登録していただく知識・技能や経験

- ★文化全般 音楽・美術・演劇・手工芸・自然観察・野外活動など
- ★教育全般 家庭教育や青少年・成人・女性・高齢者の様々な教育活動など
- ★スポーツ全般 野球・テニス・バレーボール・サッカー・パークゴルフ・レクリエーション活動など
- ★産業全般 観光・漁業・加工技術など

登録をしていただける方は、「生涯学習ボランティアバンク登録申請書」に記入して教育委員会生涯学習推進係に提出して下さい。なお、登録申請書は、教育委員会・公民館・夢交流館・役場の窓口においてあります。

【お問合せ先 教育委員会生涯学習推進係 TEL 4-2445】

戦傷病者戦没者遺族等の援護 及び旧軍人の恩給に関する相談会

戦傷病者や戦没者の遺族に対する援護、また旧軍人軍属に対する恩給関係などに関する相談会が右記のとおり実施されます。

希望される方はこの機会にぜひご相談下さい。

- ◎日 時
- ◎会 場
- ◎相談内容

平成14年11月5日(火) 10:30~15:30
上川合同庁舎 3階 会議・入札室
(旭川市永山6条19丁目)

- ①戦傷病者等に対する援護関係について
- ②戦没者の遺族に対する援護関係について
- ③旧軍人軍属に対する恩給関係について
- ④平和記念事業特別基金の実施する恩給欠格者又は引揚者に係る慰藉事業について

【問合せ先】 北海道保健福祉部保護課援護・調整グループ恩給担当 TEL 011-231-4111
上川支庁総務部社会福祉課 TEL 0166-46-5111

在宅介護支援センターからお知らせ

「足腰に自信がなくなった」
「最近転ぶことが多くなった」と感じている方へ

リハビリ教室のご案内



この教室は、『病院での治療を終え、リハビリを自宅にて継続実施する必要性のある方』はもちろん『加齢による身体の不自由さがあるため生活の困難さを感じている方』が集まり、機能訓練を行い身体の機能維持を図ると共に、新たな交友関係の中から自分の生きがいや役割を見つけていくための教室です。身体が不自由になっても自分らしい生活を送るために何が出来るかを、スタッフやメンバーと一緒に考えてみませんか？



- 実施日：毎週金曜日（朝10時から午後3時30分まで）
- 実施場所：高齢者生活福祉センター「希望」
- 内容：送迎・健康チェック（血圧・体温測定）・リハビリ（体操・歌）・昼食・ゲーム
個別プログラムを設定し、数ヶ月間リハビリを行います。
- 対象：病後の後遺症などで身体の不自由さのために生活の困難さを感じている方。
- 申込方法：随時受け付けております。（見学もできます。）
- 問合せ先：在宅介護支援センター TEL 4-3300

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パート、アルバイト等を含む）に適用される北海道（地域別）最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 637円

効力発生日 平成14年10月1日

※今回から、地域別最低賃金の日額は廃止され、時間額のみとなりました

北海道労働局 労働基準監督署

雇用保険料率が 引き上げられました

10月1日より
1000分の2引き上げ

変更の内容

	事業の種類	変更前	変更後
1	○土地の耕作、植物の栽植 その他農林の事業 ○動物・水産動植物の採捕 や養殖その他畜産・水産 事業 ○清酒の製造の事業	17.5 /1000	19.5 /1000
2	土木、建築その他工作物の建設、改造、保存、修理 変更、破壊、解体又はその準備の事業	18.5 /1000	20.5 /1000
3	1及び2以外の事業	15.5 /1000	17.5 /1000

★詳しいお問い合わせは、
稚内労働基準監督署（TEL0162-23-3833）まで



大正2年（1913年）の沓形小学校

大正二年（一九一三）の沓形小学校の写真が見つかりました。帯広市の近藤元さんの家に残っていました。近藤元さんの父、近藤林太は明治三九年七月から同四二年八月まで沓形小学校、明治四二年から大正一三年九月まで本泊小学校長、大正一三年九月から昭和六年三月まで鴛泊小学校長をしていました。

さて、今の沓形小学校と見比べてみましょう。校舎の位置は変わりませんが、広いグラウンドは見あたりません。運動会が校庭で行われたのは大正三年が最初であると思われ

ます。大正三年七月一〇日、参加者多数の運動会、同年七月一日同窓会主催青年連合運動会でした。グラウンドは校庭運動会にあわせて整備されてきたのでしょうか。

写真に写ってる校舎は明治四一年の新築です。明治三九年の沓形村大火で校舎が焼失したからです。
大正一二年の生徒数は尋常科七、高等科三学級で、生徒数は六八八人でした

今月は道税の 納税推進強調月間です

道税（自動車税や個人事業税など）の納税にご協力をお願いします。なお、次のとおり夜間納税窓口を開設しますので、納税・相談等にご利用下さい。

- ◎開設月日 10月 10日(木)・17日(木)
24日(木)・31日(木)
- 11月以降 毎月最終木曜日
- ◎開設時間 17:30~21:00
- ◎開設場所 稚内市末広4丁目2-27
宗谷合同庁舎 1階 税務課内
- ◎問合せ先 宗谷支庁総務部税務課納税係
Tel 0162-33-2510

離島振興法 延長が決まりました

現行の離島振興法は平成15年3月31日限りで失効することになっておりましたが、同法の一部改正する法律が去る7月の国会で可決され、さらに10年間（平成15年4月1日から平成25年3月31日）の期限で延

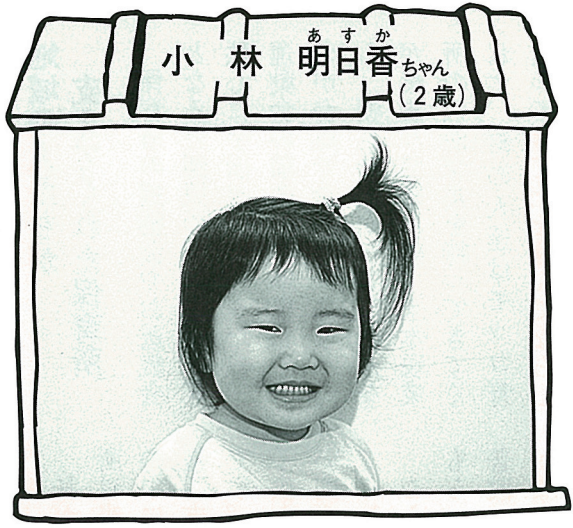
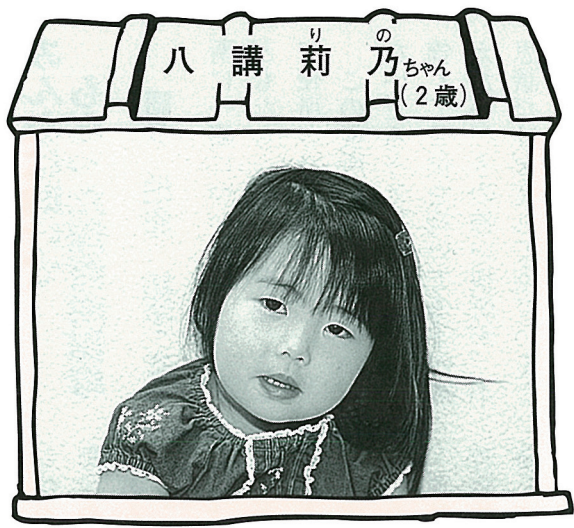
長になることが決まりました。

◎「離島振興法」とは？

この法律は我が町など離島の振興計画の樹立や事業実施のための特別措置を講じ、離島の自主的発展を促進するものであります。

平成版

わが家のアイドル



沓形字泉町
父：徹さん
母：有子さん

♡お母さんからひとこと
きかん坊の莉乃なのでもう少し女の子らしくなるといいなあと思います。

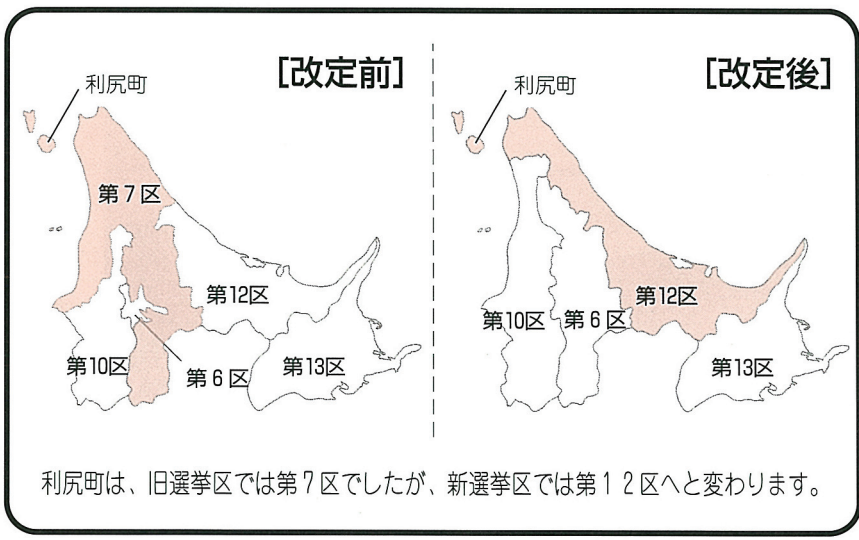
仙法志字本町
父：裕さん
母：ひでみさん

♡お母さんからひとこと
健康1番！
明日香も1番！！

問合せ先

◎利尻町選挙管理委員会
◎北海道選挙管理委員会

◎総務省選挙部
◎(財)明るい選挙推進協会



利尻町は、旧選挙区では第7区でしたが、新選挙区では第12区へと変わります。

衆議院議員選挙小選挙区の区割り改定は、一票の格差を是正するために原則として10年毎に行われる大規模な国勢調査（今回は平成12年）の結果を踏まえて行うこととされています。
改定された選挙区は、次の衆議院議員総選挙から適用され、総選挙以前に行われる補欠選挙は従来の選挙区によって行われます。

衆議院議員選挙
小選挙区の区割り
が変わります。

利尻の語り (169)

みんなに助けて もらった保育所保育

語り 柏原 祐子さん

所に一緒についていって、子どもたち一人一人を抱っこして便所させました。

この便所に落ちたら助かないだろうと思うと、怖くて怖くて子供を抱いてる手が震えたの。その怖い便所が、不思議だけど疲れて寝ているときどき夢にみるんです。

地域の人が 支えてくれた保育所

最初に受け持ったのが年少さんでした。十五、六人の三歳未満の子どもたちだったけど、天真爛漫で子どもらしい子どもたちだった。

素直な子どもたちと仲の良かった五人の保育さん達との楽しい思い出が残っているけど、今、疲れて寝ているときに夢に出てくるのが保育所の便所なの。

便所は大人用で大きくて深かったの。子どもたちが便所に行くとき、便所に落ちるんじゃないかと心配だったから、便

らようやく始まったこと。父母たちへの景品はすべて家から持ってきてくれたこと、運動会やお遊戯会で母親の踊りがあるからどうしますかと聞くと、そんなのできるわけないしよと言ってるけど、音楽がかかり始めるといつの間にかみんなしっかき踊っているの。本番はとても盛り上がりました。

運動会となると保育所裏の斉藤祐太郎さんによく天気予報してもらったの。運動会の日の天気はどうだろうかと聞くと、雲や風のことなんかで予報してもらったんです。

私が勤めていたときの保育所は沓形公民館であった建物の中に稚内保健所利尻礼文出張所支所と一緒に入ってたんなんです。その時の所長さんが、子供たちが帰るとよく美味しい肉まんをつくって持ってきてくれたの。

こうしてみんなに応援してもらったことがあったから、普段の仕事を大変と思うことがなかったの。地域の人の支えは今でも忘れられません。

語り 柏原祐子さん 昭和十六年六月二十三日樺太多蘭内に生まれる。沓形保育所に勤務し出産育児のため退職。
探訪 平成十四年九月十六日

お詫び 前号の語りで浄土宗本願寺を浄土真宗本願寺と、大門武雄さんの退職を新湊郵便局長ではなく沓形郵便局長と訂正させていただきました。ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。



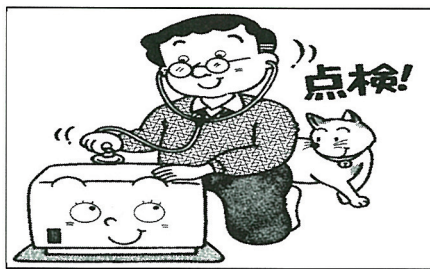
沓形保育所運動会 昭和39年

全国統一標語

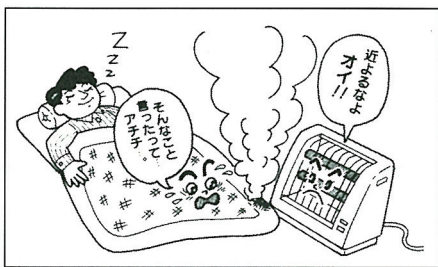
消す心 置いてください 火のそばに



給油中、引火の恐れがあります。



焚き始める前は、十分点検を!



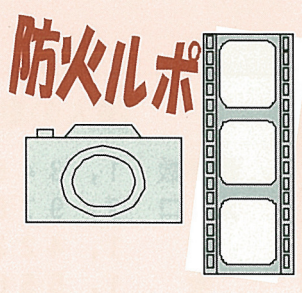
燃えやすい物を近づけちゃダメ!



ストーブの上に洗濯物を干さないで!

秋の火災予防運動実施!
 十月十五日から三十一日までの十七日間、秋の火災予防運動が全道一斉に展開されます。
 この時期は、皆さんのご家庭でストーブが盛んに焚かれ始めることもあり、少しの油断から火災が発生しやすい危険な時期です。
 次のことには特に注意してください。

無火災日数 七百六十四日 (九月十日現在)

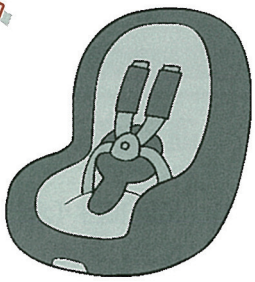


8月の火災・救急出動件数 火災0件・救急7件

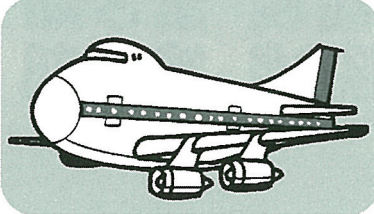
譲ってください! チャイルドシート



みなさんのご家庭に使わなくなったチャイルドシートはありませんか?
 役場では、これから使おうとしている家庭への貸出しや帰省した際の臨時的貸出しなどに利用するため、いらなくなったチャイルドシートを集めています。
 みなさんのご協力よろしくお願いします。
 【問合せ先: 商工観光課広報交通係 TEL 4-2345】



10月の空



飛行機運航時刻表 (10/1 ~ 10/31)

①利尻発12:20→稚内着12:45	①稚内発11:40→利尻着12:00
②利尻発15:50→稚内着16:15	②稚内発15:00→利尻着15:20
①稚内発11:00→丘珠着12:00	①丘珠発09:35→稚内着10:35
②稚内発17:05→丘珠着18:05	②丘珠発15:40→稚内着16:40
①稚内発12:50→千歳着13:40	①千歳発11:30→稚内着12:20

ぴいぷる

はじめまして！ベビー

9月10日 (仙)本町 畑宮 寧々 (清 志)

はっぴい・うえでいんぐ

8月31日 泉 町  三浦 晃義
吉田真由美

9月3日 緑 町  平野 欽一
平野あすか

おくやみもうしあげます

8月20日 政 泊 磯谷 修 (88歳)
8月21日 富士見町 今堀てい子 (84歳)
8月28日 緑 町 佐藤 三治 (85歳)

■人の動き■

世帯数 1, 3 4 5 世帯 (-4)
人口 2, 9 7 8 人 (-4)
男 1, 4 2 2 人 (-2)
女 1, 5 5 6 人 (-2)

平成14年8月末現在
(住民基本台帳登録人口)

運転免許証更新時講習会

- 日時 10月16日 (水)
- 場所 鬼脇公民館
- 優良講習 午後5時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。

特定任意講習会

- 日時 10月16日 (水) 午後5時30分～
- 場所 交流促進施設「どんと」1階体験実習室
- 申込 1700円分の収入証紙・印鑑・免許証をご持参の上、各駐在所にてお申込下さい。
詳しくは稚内警察署沓形駐在所 ☎4-2110

●厚情に感謝します
この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙上を借りてお礼申し上げます。

▼沓形字富士見町 佐々木日出夫様から、義父 磯谷修様の香典返しを廃して

▼余市町黒川町 今堀興一様から、母 てい子様の香典返しを廃して

▼沓形字緑町 佐藤當恵様から、夫 三治様の香典返しを廃して

▼沓形字泉町 津田博様から、福祉活動費として
▼稚内市潮見 日本ハム北部直販(株)稚内事業所
事業所長 前田一成様から、飲むべや喰うべやフェスティバルの収益金より福祉活動費として

(利尻町社会福祉協議会)

よせられた善意

指定寄付
(特別養護老人ホーム施設備品購入費として)
佐藤 當恵 様より
一金 三万円

一般寄付
札幌市南区石山 東4丁目6番4号
寺 山良司 様より
一金 十万円
北村 重松 様より
土地 一筆 1, 0 2 4 m²
(沓形字新湊65番地1)
土地 一筆 2, 4 1 3 m²
(沓形字新湊113番地1)
土地 一筆 2, 1 0 5 m²
(沓形字新湊67番地)
土地 一筆 2, 2 4 7 m²
(沓形字新湊68番地)

利尻島国保中央病院

産婦人科診療のお知らせ(予定)

(札幌医大産婦人科出張診療)

9月30日(月)～10月3日(木) 西川 鑑 先生
10月7日(月)～10月10日(木) 寒河江 悟 先生
10月15日(火)～10月18日(金) 遠藤 明 先生
10月21日(月)～10月24日(木) 藤井 穂 先生
10月28日(月)～10月31日(木) 北 俊美 先生
とし 義盛 先生

受付は、午前中だけです。

問合せ 利尻島国保中央病院 (TEL 4-2626)

《今日の納税》

固定資産税 第3期
国民健康保険税 第3期

(納期限は10月31日です)